

オスカー・ピーターソン

Oscar Peterson

世界のジャズ界でも最も優れたピアニスト。そのスケールの大きいパワフルなサウンド、躍動感と、華麗なテクニックは、ジャンルをこえて、ファンが多い。

一九二五年八月十五日、モントリオール生まれ。六歳からクラシックのピアノを始め、タレント・コ



ンテストに入賞、ラジオ出演をへて、四年、ジョニー・ホームズ・オーケストラで演奏。ジャズ・プロデューサー、ノーマン・グランツに認められて、四九年、JATPに参加、ニューヨークで絶讃をあげ、翌年レコード・デビュー。以来、主としてトリオで活躍。ソロ・ピアニストとしても人気があり、ステージはもちろろん、ライブ、MPS、パブロなど名作を多く残している。現在トロント在住。後進も指導している。

ニール・ヤング

Neil Young

自作自演歌手の中でも、最もパワーにみちて、卒直に自分を打ち出している一人だろう。バッファロー・スプリングフィールド時代から彼を愛しているファンは少なくない。一九四六年十一月十二日、トロント市で著名なスポーツ記者の息子

として生まれた。少年時代はウイニペグで過ごし、ポップ・グループのニール・ヤング&ザ・スクアイヤーズを結成して活躍していたが、解散してソロのフォーク歌手となり、巡演中にステイブ・スタイルスと意気投合。六六年にロスと一緒にフォーク・ロック・タイプのバック・アロー・スプリングフィールドを結成。西海岸の代表的なグループとなる。これは二年で解散。再びソロ歌手としてレコードも発表した。クロスビー・ステイルス・ナッシュ&ヤングとして、復活。ここでも名作を生み、現在はクレイジー・ホースをバックに、あるいはソロで活躍中。「カムズ・ア・タイム」ほかヒットも多いが、ロック、フォーク系ともに純粋な力強い魅力を放っている。



ブルース・コバーン

Bruce Cockburn

六〇年代に登場した歌手の多くは、アメリカを舞台に活躍しているが、七〇年以降の人は、カナダをベースに、外へも出ていく姿勢が目立つ。その代表格がコバーンだろう。彼は「最も芸術的なシンガー/ミュージシャン」といわれる。特に彼のアコースティック・ギターは世界でも十指に入るほど美しい。一九四五年五月二十七日、オタワ生まれ。十三歳でギター、十七歳でピアノを始め、ハイ・

スクール卒業後、パリや北欧の街角で自作の歌を歌いながら放浪生活を送った。また、ボストンのバ



ークリー音楽院で二年間、作曲・理論を学んだが、ジャズ/ブルースに興味をもち中退。帰国後、いくつかのロック・グループをへて、七〇年に新進フォーク歌手としてレコード・デビュー。繊細な感受性にみちた作風で、カナダの自然や人間を歌い、近年はキリスト教の信条を歌って、ボブ・ディランと並び称される高い評価を得たり、「勇者よ永遠に」の世界的ヒットを放っている。彼が富沢賢治の影響も受けているのも有名だ。

バートン・カミングズ

Burton Cummings

カナダ中・西部は、昔からハード・ロック・グループが多く出ているが、六〇年代から七〇年代初めにかけて一世を風靡したゲス・フーは、いわば老舗ともいふべきグループで、多くの有名歌手、ミュージシャンが在籍したことで知られている。カミングズはゲス・フーの全盛時代からメンバーとして活躍、解散後もソロ・シンガーとして大変人気が高い。一九四七年十二月三十一日、ウイニペグ生まれ。少年時代にはパティ・ペイジやダイナ・ショアなどのポップスを聴いて育ったようだが、次第にフアッツ・ドミノ等のロックン・ロールに魅了され、十八

歳でランディ・バックマン率いるゲス・フーに参加。「アメリカン・ウーマン」ほかのヒットを放った。よりハードを目指すバックマンが脱けた後も、七六年に解散するまでリーダーとして活躍。その後はソロ歌手として相変わらず人気が高い。今年「セイア・マイ・ソウル」の世界的ヒットを放ったが、彼の年輪のにじみ味のある男らしい歌唱と、パワフルなロック魂は不滅だ。

マレー・マクロラン

Murray McLachlan

ゴードン・ライトフォットの次のシエネレーションの代表格が、マクロランだ。彼は世にいう「ディラン・チャルドレン」の一人でもあり、最もカナダ的な自作自演歌手といえる。一九四八年六月三十日、スコットランドのベイスリー生まれだが、五歳の時に一家と共にトロントへ移住してきた。ジョニー・キャッシュをきいてカントリー・ミュージックに開眼。十二歳でギターを始めたが、絵の才能にも秀でて、美術学校の特待生として将来の商業美術家を嚆望されていた。しかしボブ・ディランを聴いて絵で試みることを歌で生かしたいと思いたち、放浪と自作自演歌手への道を歩き始めた。当時の心境は

「子供の歌」に歌われているが、これはトム・ラッシュに愛唱されたり、ジョニー・ミッチェルも彼の

